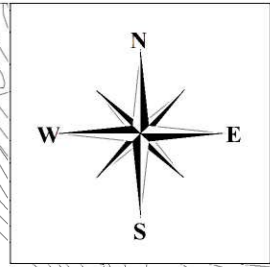
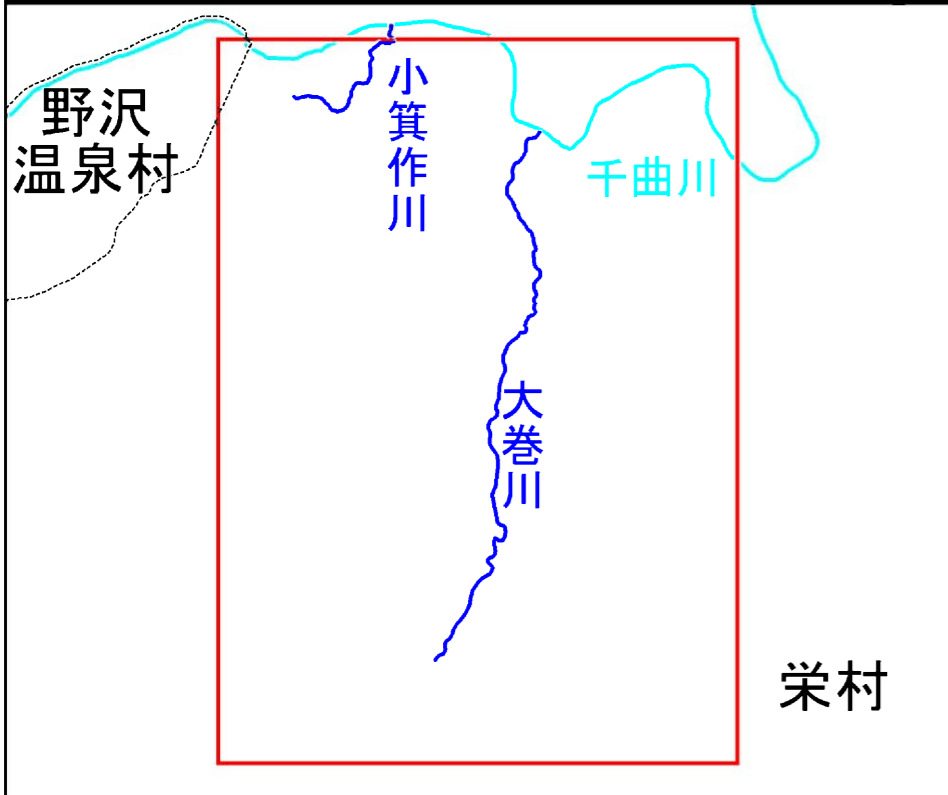


信濃川水系大巻川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨）



位置図



信濃川水系大巻川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨）

1) 説明文

- この図は信濃川水系大巻川の長野県管理区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域図は、指定時点の大巻川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大巻川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支派川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項

① 作成主体	長野県
② 指定年月日	令和4年 12月 23日
③ 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
④ 対象となる河川	信濃川水系大巻川 (実施区間) 左岸: 下水内郡栄村大字塚字大久保外沢から 千曲川への合流点まで 右岸: 下水内郡栄村大字塚字袖沢から 千曲川への合流点まで
⑤ 指定の前提となる降雨	大巻川流域に24時間で813mmの降雨を想定
⑥ 関係市町村	栄村
⑦ その他の計算条件等	河道と氾濫区域を一体として概ね200mごとに浸水位を計算しています。 また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザ測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

千曲川

栄村

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の対象となる河川

S=1:7000
200 0 200 400 600 800m